

第7回有機π電子系シンポジウム予稿原稿の書き方と予稿原稿見本

(有機大院工) ○共役太郎・電子花子・構造一郎

- ・用紙サイズ：A4
 - ・モノクロ(カラー写真などを御使用の場合は、印刷時にモノクロになるので御注意下さい)
 - ・余白：上 25 mm, 下 20 mm, 左 20 mm, 右 20 mm
 - ・講演番号用に、高さ15 mm, 幅 20 mmのテキストボックスを、余白を基準として横位置 0 mm, 縦位置 0 mmで確保 (テキストボックス内は、空白にしてください)。
 - ・ページ数：ポスター発表者=1 ページ, 依頼講演者=2 ページ (1 ページ目の最後まで本文を記入し、2 ページ目の最初の行 (上余白25 mm) から本文を引き続き記入)
-
- ・題目： フォント 14ポイント・太字・両端揃えまたは左寄せ・日本語 (日本語は明朝系のフォント、英数字はTimes 系のフォント)
 - ・次の行に、研究が行われた場所の省略表記 + 著者名 (講演者に○) (フォント 12ポイント・左寄・日本語)
 - ・発表者名と本文の間は1 行空ける
 - ・本文： フォント 12ポイント・両端揃えまたは左寄せ・日本語または英語でお書きください。
 - ・フォントは、日本語は明朝系のフォント、英語はTimes 系のフォントを用いてお書きください (本文中の参考文献は、10ポイントでもそれほど問題ないので、適宜調整願います)。
 - ・行間： 18ポイントを標準としますが、常識的な範囲で適宜調整いただいで結構です
-
- ・MS Wordファイルをpdfファイルに変換し、MS Wordファイルおよびpdfファイルの両方とも、下記アドレス宛まで提出してください
(ファイル名：『発表者の姓.doc』(例：中村.doc) または『発表者の姓.pdf』(例：中村.pdf))
 - ・PDFファイルを作成できない場合はWordファイルをお送りください。シンポジウム事務局で変換します。
(ただし文字化け、図表の位置ずれなどが生じる可能性があります。その点にご留意ください。)
-
- ・予稿原稿提出先：yukipi7th@chem-bio.gunma-u.ac.jp